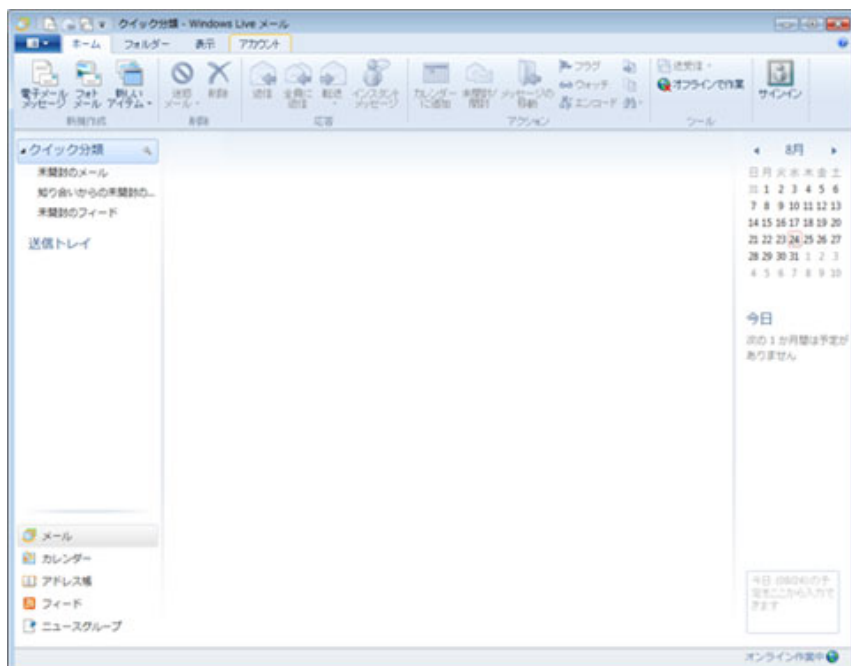


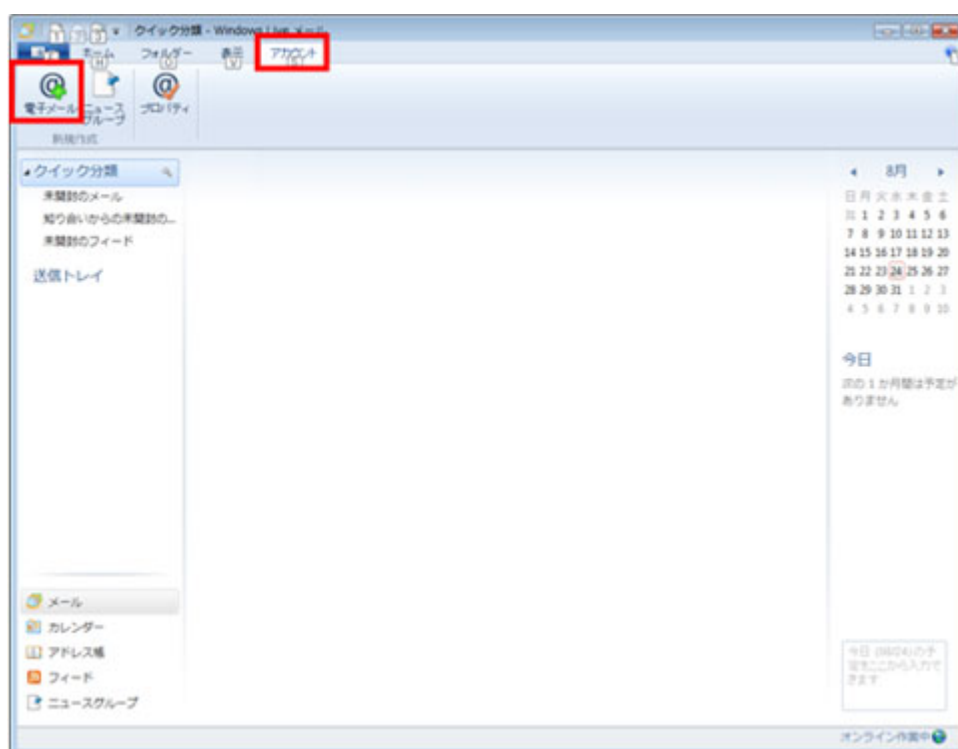
# Windows Live メール 2011 の設定

## STEP1 Windows Live メールの起動

Windows Live メールを起動すると、[ホーム]タブが選択された状態で起動します。メール設定がされていない場合、STEP1 のアカウント設定画面が表示されます。



既にメール設定がされている場合は、[アカウント]タブをクリック、[@ + 電子メール]ボタンをクリックします。



## STEP2 電子メールアカウントの追加

表示名、メールアドレス、パスワードを設定し、[次へ]をクリックします。

表示名	お客様のお名前(メールの送信者欄に表示されます)
電子メールアドレス	アカウント設定情報 「アカウント名@ドメイン名」
パスワード	アカウント設定情報 「パスワード」
パスワードを保存する	チェックを入れます
手動でサーバーを設定する	チェックを入れます

電子メールアドレス、パスワード、ご契約案内書に記載されています。

設定するメールアドレスに対応する「アカウント名@ドメイン(メールアドレス)」および「パスワード」をご入力ください

Windows Live メール

### 自分の電子メール アカウントを追加する

Windows Live IDをお持ちの場合はここでサインインしてください。  
[Windows Live にサインイン](#)

電子メール アドレス:

新しくメール アドレスを作成する方は  
[こちら](#)

パスワード:

パスワードを保存する(B)

表示名:

手動でサーバー設定を構成する(C)

Windows Live メール ではほとんどの電子メール アカウントをお使いになれます。たとえば  
Hotmail  
Gmail  
などが利用可能です。

キャンセル

## STEP3 サーバー設定を構成

メールサーバー等の設定を入力し、[次へ]をクリックします。

サーバーの種類	POP3
受信サーバー情報/ サーバーのアドレス	ご契約案内書の受信メールサーバー
送信サーバー情報/ サーバーのアドレス	ご契約案内書の送信メールサーバー
ログオンユーザー名	ご契約案内書 アカウント設定情報「アカウント名」
ポート	587(または 25)
認証が必要	チェックを入れます

Windows Live メール

### サーバー設定を構成

電子メールサーバーの設定がわからない場合は、ISP またはネットワーク管理者に連絡してください。

受信サーバー情報

サーバーの種類: POP

サーバーのアドレス: 受信メールサーバー名

ポート: 110

セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)

送信サーバー情報

サーバーのアドレス: 送信メールサーバー名

ポート: 587

セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)

認証が必要(A)

次を使用して認証する:  
クリアテキスト

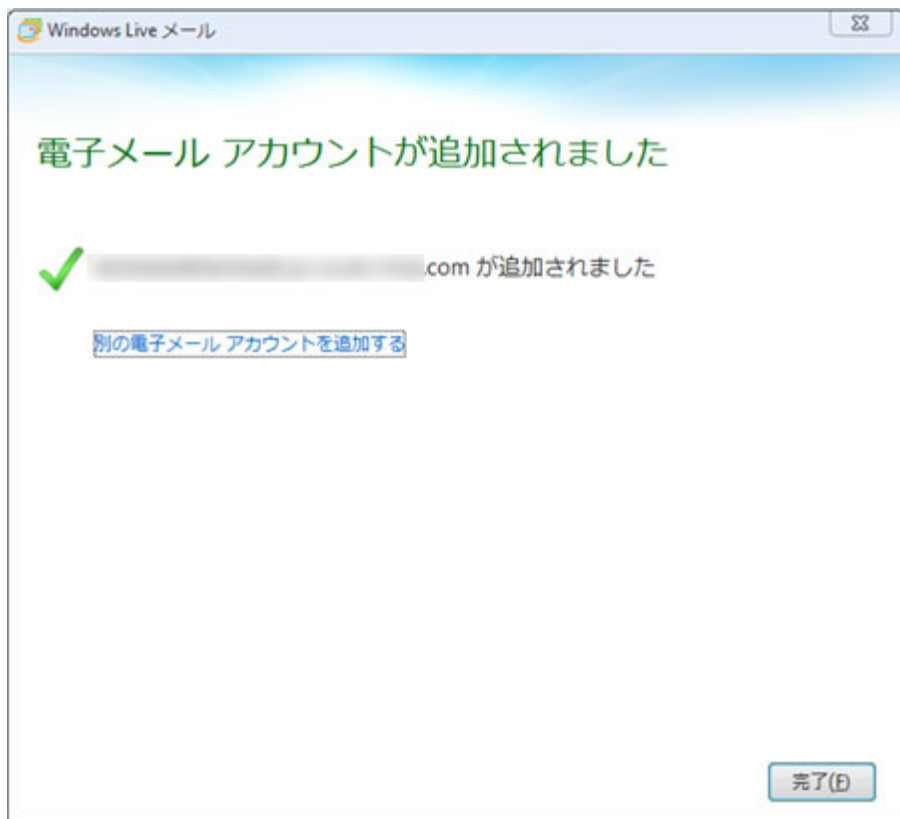
ログオンユーザー名:  
ログオンユーザー名

キャンセル 戻る 次へ

## STEP4 標準設定の終了

---

[完了]をクリックし、設定を終了します。

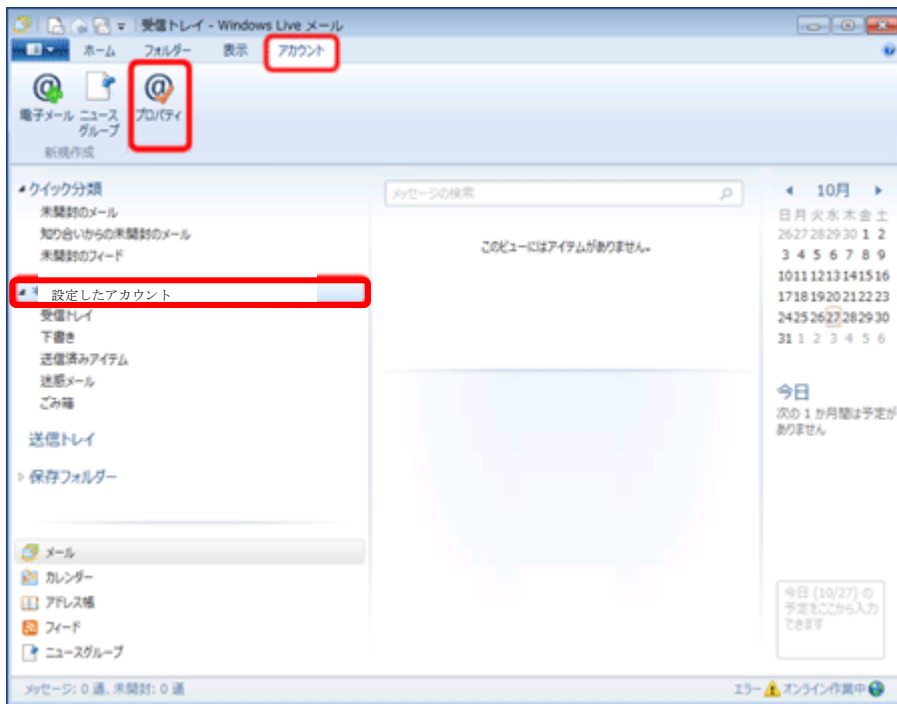


以上で標準設定は完了ですが、Windows Live Mail では、受信したメールがサーバー上にも常時残るように初期設定されており、このままでは、サーバのディスク容量を圧迫してメールの受信ができないようになってしまいます。

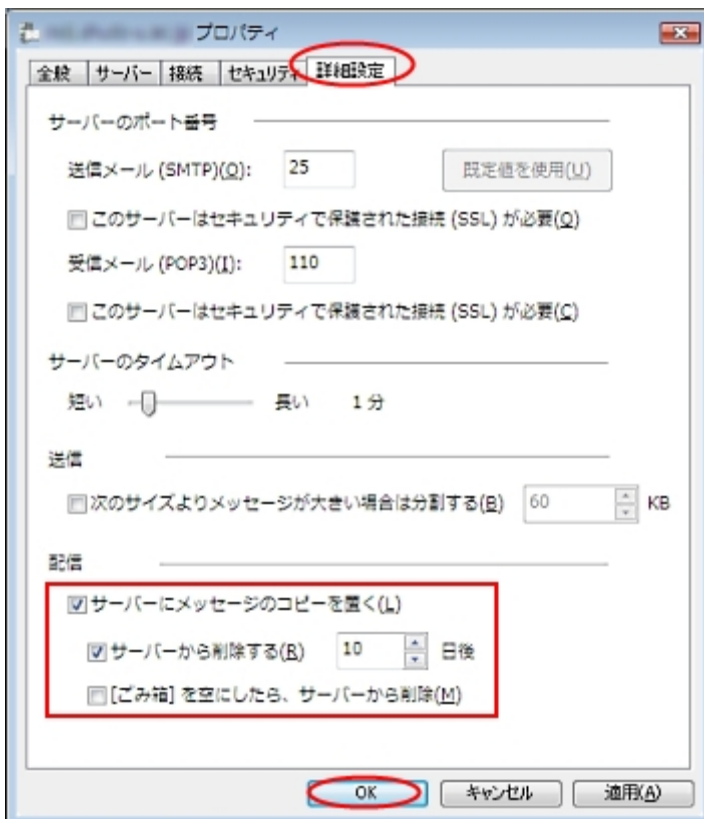
**別紙 詳細設定を必ず行なって頂きますようお願いいたします。**

## 別紙 詳細設定(必ず行なってください)

標準設定が完了後、[アカウント]タブをクリック、設定したアカウントを選択し、[プロパティ]をクリックする。



[詳細設定]タブをクリックし、「サーバーから削除する」をチェックし、「5～10」日後と設定します。設定したら、「OK」をクリックします。



以上で設定は完了です。